



むたやま

久留米市立牟田山中学校通信

令和5年12月18日(月)No.19 文責:校長

規範意識授業で様々な危険、対処法を学びました。

11月27日(月)「子どもとメディア」から講師の方に来ていただいて、規範意識授業を行いました。保護者の方にも入っていただき、一緒に聞いていただくことができました。自分の大切な人を被害者にも加害者にもしないように、自分たちで正しく知り、正しく対処できるようにしていきたいと改めて思いました。生徒の感想を紹介します。



SNS の使い方や情報との付き合い方に気を付けなければならないと感じました。SNS やゲームを楽しんでもいいのですが、睡眠を削らずにルールを守って楽しむことが大事だと思いました。スマホ依存は怖いものです。睡眠も削られ、時間が無駄になるのにも関わらず、スマホをやめられないというのが怖いと感じました。ネット上に上がったものは、一生消えませんが、消したいものでも完全に消えないかもしれないと思って使い方に気を付けたいです。

「社会を明るくする運動」作文が優秀賞に選ばれました!

2年生の KA さんが書いた「薬物ゼロの社会へ」という作文が、社会を明るくする運動の作文部門で優秀賞を獲得しました。おめでとうございます。



作文の概要

今、若い年齢層で薬物所持や乱用が増えています。そこで、薬物が人にどんな影響があるのかを知りたくなり、調べました。使用のきっかけは「誘われて」、「興味本位で」が最多でした。なぜ、大麻や薬物の使用がいけないのかというと、幻覚や妄想に襲われ、周囲の状況がわからなくなり錯乱状態になるといった急性症状がおこり、死亡することもあるからです。心身の健全な発達を阻害するだけでなく、暴力行為や性的な非行、犯罪を起こしてしまいます。薬物依存から回復する方法として「相談する」ことが大切です。薬物乱用は自分だけのことではなく、大切な人まで巻き込んでしまう恐ろしい行為であることを覚えておきたいと思います。薬物が自分と全く関係ないと考えるのではなく、身近にあることを心に刻み、日々を過ごしていきたいと思います。

久留米市小・中学校タイピング大会入賞!

1年6組 INさんが久留米市内でタイピングベスト10入りを果たしました!そのほか12位 TYさん、13位 HUさん、25位 FRさん、29位 MHさん、34位 OKさん、36位 SRさんが入賞しています!おめでとうございます!



防災について考える(1年生)



11月28日(火)に南校区の防災リーダーの方々に来てくださり、1年生が防災について考えました。家にいるとき、いないときに地震に遭ったらどうするかということや、防災リュックの中に何を入れたらいいかなど、積極的に意見を出し合いました。会が終わって防災リーダーの方と話していると、「子どもたちが防災リュックに入れるものとして『お金』といったけれど、私たちはそこまで気づかなかった。確かに必要だ。子どもに教えてもらった。」と言ってありました。南校区は水害も多くはありませんでしたが、油断は禁物です。もしもの時は準備が足りなくて、被害が大きくなる可能性があるからです。日頃からしっかり備えておきたいと思いました。たくさんの方に学校に来ていただき、学習の機会をいただき、ありがとうございました。



久留米市中学校美術作品展

11月23日(木)から12月1日(金)まで、久留米市美術館において、久留米市中学校美術作品展が行われました。

本校からも作品が出品されました。市内の学校の作品が一堂に集まり、中学生の感性のすばらしさや技術の高さを実



感しました。



お知らせ 人権に関するポスターやメッセージの展示が久留米市役所2Fにあります。12月27日(水)までです。本校から9名の作品が展示されています。どうぞご覧ください。